

伊勢原支部ニュース

第364号 2024年11月15日

11月9日現勢 組合員数119名

発行 伊勢原市高森4-8-9 蠣崎邦男

責任者 電話0463-95-4098

年金者 しんぶん

全日本年金者組合中央本部
郵便番号170-0005 東京都豊島区
南大塚1-60-20 天翔大塚駅前ビル
電話03(5978)2751
FAX03(5978)2777
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

伊勢原観光道灌祭りに参加して

小雨降る中ハツラツと踊る

コロナによる中止後、再開して今年で3年目、年金者組合の参加者の顔ぶれも変化しつつあります。去年まで踊ってくれた子どもたちはいません。ダンスのグループに参加するのこちらには出られない子どももいれば、友達



雨にも負けず華麗な踊りを披露

中、背中を押してくれたのが藤野さんからの電話です。私も娘だけの参加になりました。祭りの会場の通りに出ると、雨が降っているとは思えない人出の多さです。心躍る祭りの光景が広がっています。

雨にも負けず華麗な踊りを披露
踊らナイト始まりの時間です。雨は先ほどよりひどくなっています。でも私達の気持ちは一つです。一同、やるぞ！と言う心意気で、雨の中の踊りは意外と心地よく、皆、元氣よく躍っています。寒いパワーです。踊り終わった時、皆の顔は踊り切った達成感でさわやかです。

エンゼイコーナー

人は年を重ねると、大声で歌う機会が少なくなる。ほとんど歌わない日々、時には、大声で歌いたいと思う。そんな私は、月二回のサークルカラオケを楽しみにしている。好きな歌手の歌、新曲を覚えて披露したり、昔歌えた歌が忘れて歌えない

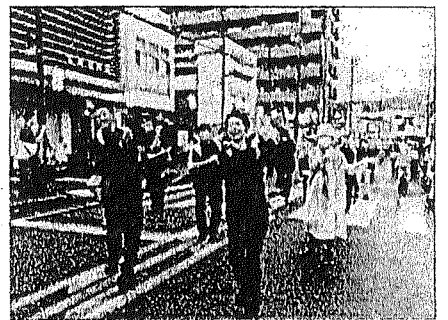
歌うのは「なつめ口」。「演歌」。私は最近の歌は、ほとんど

カラオケ 思い出と一緒に

歌えない。同世代の仲間なので知っている歌、また、覚えたい歌も多く、一緒に歌ったり、それぞれの好きな歌手

や歌があり、歌のうまさや美声に盛り上がる。最初の1時間はアルコールが飲み、気分も上がり思いっきり歌う。参加者が多い時、少ない時と歌える曲の数も違うが、楽しさは変わらない。

私は演歌大好き。チャンスがあれば、いつでも好きな歌を歌いたい。思い出と一緒にして。
小川千恵子



来年も年金者組合が参加できますように。

参加できますように。そしてリーダーの藤野さんを初め、手荷物用の台車を押してください。また、プラカード係りをして下さった方など縁の下の方々の力によって下さった方々の力あつての成功だと思えます。色々な形で参加して下さいました。
海老根八千代

年金受給日宣伝活動

- ①12月13日(金) 10:15~11:00
- ②伊勢原駅南口coma前
- ③マイク宣伝、チラシ配布、署名集め、ご協力 お願いします。

支部執行委員会

ノーベル平和賞受賞(日本被団協)

しのびよる戦前への回帰 (3年前のタモリさんの危惧)

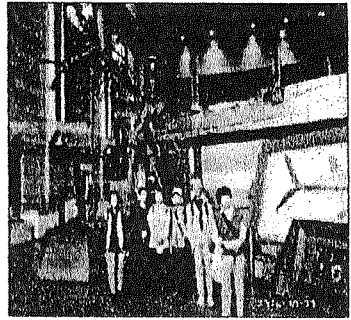
去る10/11、ノーベル賞選考委員会が24年度の平和賞を日本被団協の活動に対し受賞になると発表されました。今回の受賞理由は「被害者団体としての個々の証言・拡散が核兵器使用の「タブー」をつくるなど重要な役割を果たしていると評価されたものです。日本政府は未だ核兵器不拡散条約を批准していません、痛烈な批判です。その一方で日本政府はタモリさんが危惧していた戦争体制(特に日米同盟・いや従属下)をあらゆる分野で進めています。昨年度からの軍事費(防衛予算)は5兆円を超え今後の連携を含め45兆円が見込まれています。私は損保産業に長らく従事し、今日に至っています。去る10/19東京北区王子で損保・生保9条の会のシンポジウムがあり、5団体からの「私たちの産業と平和を考える」の報告がありました。まず「損保」から業界が自衛隊のPKO(1992年カンボジア派遣)時にPKO保険(戦果での死亡・傷害を補償)作られたことが、

【生保】からは戦時体制下国債の大量引受と戦争保険の引受を。【海運】から戦時下民間船員6万人余が戦没、ベトナム・イラン・イラク戦争への輸送協力、「民間人船員の海自予備自衛官補」になどが、【出版】からは皇国史観を盛込んだ教科書の復帰、新しい教科書を作る会の台頭【銀行】からは核兵器製造産業への融資と旗振り、などそれぞれの業界からの報告がありました。
最後にジャーナリストの斎藤貴男さんから「今度こそ加害者の立場にならないために」として話され、①石破新政権をどう見るか②専守防衛のゆくえ③戦争経済大国としての戦後日本に付いて具休事例を交え更にご自身の経験、スパイ防止法の関係で就職に際し父親の戦犯歴(シベリヤ抑留)が大きく影を落としたりなど語られました。
こんな今の流れを私達としてもリアルに見つめ対処せねばと深く思いました。
色々な行事に参加する
蠣崎邦男

2025年度 新年会の予告

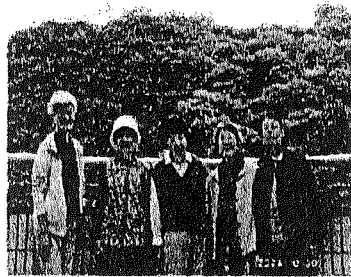
一年があっというまに過ぎようとしています。恒例の新年会を下記のように計画いたしました。多くの皆様のご参加をお願いします。

期日 2025年1月29日(水)
場所 伊勢原市立文化会館
 リハーサル室
会費 2,500円
詳細は12月号年金者しんぶん折込チラシにて
 新年会実行委員会



ごた 駅 せり景た階途事でにま植階石た国1室り、博
ざ本へ。帰まを色おテ中が、てし物はに、で階は、2 1 物館は
い間。帰路をしを棄ラで出ゆおたを神見ま採の展は3 3 階館と
まし先もした。脳めをで食まくさ平く川りカた示室は3 階は
さん導無事を、食各夕しん日展でまラキは、3 階は
ありしてに活おべ自イた鑑はの示採しフは、3 階は
がく伊勢原 性し、用ム。賞ま曇しれた。な。ラ、は、展
とさ 化や緑意、見すばりてた。な。ラ、は、展
うっ 化や緑意、見すばりてた。な。ラ、は、展

の企今
の画は
のこ女
の予性
の想部
の。実
の。際
の。人
の。が
の。合
の。流



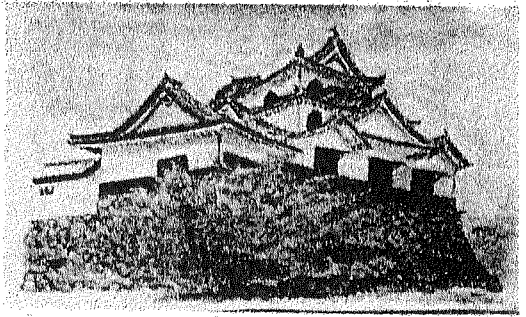
博物館は脳トレの宝庫

地球博物館見学

「県央シネサロン」の上映案内(12月上映)

**「若年性乳がん」を題材に母親の複雑な心模様を描いた人間ドラマ

会場： 伊勢原市民文化会館小ホール
日時： 12月3日(火) ①10:30～ ②13:30～
料金： 大人1,000円(但会員は900円)
映画： 映画 あつい胸さわぎ 93分
初恋に胸を躍らせる少女が突如発覚した若年性乳がん向き合う姿をテーマに、久々の恋に胸を高鳴らせる母との複雑な親子の葛藤を、優しく繊細にユーモアをもって描いた物語。
出演： 吉田美月喜 常盤貴子 前田敦子
*入場の際は検温、手指の消毒、マスク着用で来場ください。
*問い合わせ先： 蠣崎 邦男 95-4098



みんなのひろば
スケッチ 和田光一
写真 蠣崎邦男

2024年11月 第3回

執行委員会報告

- 1. 経過報告
 - (1) 10月のサークル活動参加者138名
 - (2) 仲間ふやし取組活動…10月加入者0名、退会者2名=-2名、10月末到達119名
秋の仲間ふやし始まる。毎月のはたらきかけを、そして6名実増達成
 - (3) 経過報告・各種会議・活動・打合せ等
各種会議・行事夫々感想、数値等11・12月新聞で報告省略
 - 新50万署名活動状況(2024年版)…204筆、常時取組
 - 現行保険証存続を…33筆
 - 公正裁判(最高裁)要請(新署名)…36筆
 - 裁判運動募金…第10次分60,500円、11,700円
今後募金袋おろして
 - 各種会議(県本部執行委員会・ブロック会議
女性の会・その他会)報告
県本部は10/8、ブロック会議は10/29、女性の会は行事、その他(地区労大会・道灌祭り)

- 2. 当面の活動、参加者組織化等協議
 - (1) 11/8(金) 年金一揆・フェスタ10:30～日比谷野音、参加者2名
 - (2) 11/9(土) 編集会議10:00～、記事・写真等の確認要請、
 - (3) 11/12(火) 県本部執行委員会13:30～関内事務所
 - (4) 11/29(金) 県女性部総会13:00～技能会館
 - (5) 12/3(火) 県本部執行委員会13:30～関内事務所
 - (6) 12/4(水) 支部執行委員会10:00～サポートセンター
 - (7) 12/5(木) 年金学校10:30～関内県本部事務所
- 3. 活動・課題協議事項
 - ①秋の仲間ふやし月間の取組、いろいろな経験事例など出され、中央本部新チラシ活用図る。
 - ②新年会の運営について、
(女性部幹事参加により会議の冒頭論議)
色々の運営上の課題が出され深められ、二部の演目多々出され、出演要請を
 - ③交通弱者支援課題、具体化に向け新市長への要請を会として行う。

以上

